

2. 指標設定

成果指標	指標名	受入れ体制の充実		目標年度	H26	指標の設定理由			
	数値	5ヶ所				豊後大野市きらきら子どもプランにおいて、児童の健全育成に向け児童館事業を推進することになっている			
活動指標	指標	a	施設情報の発信・周知	b	児童の居場所づくり	c	相談業務の充実	d	保護者相互の交流
	数値	目標	随時	目標	5ヶ所	目標	随時	目標	随時

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
受入れ体制の充実	ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
		100%	100%	100%

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 施設情報の発信・周知		—	—	—
		—	—	—
b 児童の居場所づくり	ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
		100%	100%	100%
c 相談業務の充実		—	—	—
		—	—	—
d 保護者相互の交流		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
子ども・子育て新制度と児童館のあり方。
対応（改善点等）
運営方法等について今後検討する。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

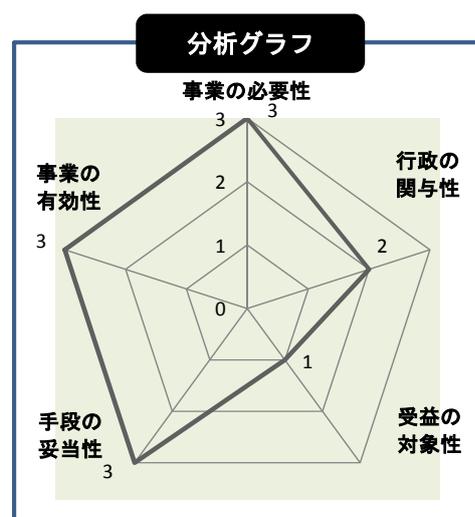
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
		21,962	21,919	25,318	32,902
うち経常経費		21,962	21,919	25,318	22,902
財源内訳	国費				
	県費	200			
	市債				
	その他			50	
	一般財源	21,762	21,919	25,268	32,902
うち経常		21,762	21,919	25,268	22,902
事業費に係る人件費		1,935	1,932	1,961	1,552
事業費に係る人役		0.45	0.45	0.45	0.35

6. H27度予算の方向性

方向性
前年並
理由
児童健全育成の観点から5施設を維持し、前年並みの予算を確保する。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 児童健全育成推進のため必要な事業である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 今後指定管理等の導入が考えられる。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 児童・乳幼児及びその保護者に限られているため。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 児童の健全な居場所作りを促進するため、情報の発信周知及び相談業務の実施等は適切であると判断できる。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標に対し100%の達成率であり、有効性は高いと判断できる。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適正な運営を行うこと。